

令和5年10月30日(月)  
島根県立美術館 電話: 0852-55-4700  
【取材・撮影についての問い合わせ】  
広報: 山根・島田・三浦

## 企画展「第70回日本伝統工芸展」開催について

島根県立美術館では、12月6日（水）から12月25日（月）まで、企画展「第70回日本伝統工芸展」を開催いたします。

日本伝統工芸展は、日本の風土がはぐくんだ、世界的にも注目を集める優れた工芸技術の保護育成を目的に、昭和29年に創設されました。世界に誇る工芸技術を正しく受け継ぎ、さらに磨き、今日の暮らしに息づく新たな創造を目指し、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門で、厳正な審査を通過した作品が全国10会場で展覧されます。

今年で21回目を迎える松江会場では、重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品をはじめ、受賞作、地元山陰(島根県・鳥取県)在住作家の入選作品など270点を一堂に展示いたします。

### 記

#### 展覧会概要

会期 令和5年12月6日（水）～12月25日（月） 20日間 会期中無休  
10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

主催 島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、  
NHK松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益社団法人日本工芸会、  
S P Sしまねグループ

後援 鳥取県、鳥取県教育委員会、公益財団法人しまね産業振興財団

助成 令和5年度文化庁補助事業



第70回日本伝統工芸展  
NHK会長賞  
焼締窯変壺 山本 佳靖（倉吉市）

観覧料 高校生以下無料

〔オンラインチケット／ローソンチケット・Lコード 62596〕※11/6(月) 販売スタート

伝統工芸展+コレクション展セット／一般 650円

オンラインチケットはこちらから <https://www.shimane-art-museum.jp/ticket/>

〔当日券〕伝統工芸展のみ／一般 600円(480円)・大学生 400円(320円)

伝統工芸展+コレクション展セット／一般 750円(600円)／大学生 500円(400円)

※（ ）は20名以上の団体料金

※次の方は、企画展・コレクション展とも観覧無料

・学校教育活動による観覧の引率者・幼稚園、保育所の活動による観覧の引率者・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方（付き添いは手帳をお持ちの方ひとりにつき1名まで無料）※ミライロ ID（障害者手帳アプリ）がご利用いただけます。



第70回日本伝統工芸展 日本工芸会総裁賞

彫漆箱「遙かに」 松本 達弥

## 関連事業

### ●記念講演会【聴講無料】

日 時 12月10日(日) 13:30～(13:00開場／約60分)

講 師 前田 昭博〔陶芸家、重要無形文化財「白磁」保持者(人間国宝)〕

演 題 「白磁と私」

会 場 美術館ホール(190席／当日先着順)

※ホールでの講演終了後、企画展示室で前田氏による陶芸部門の作品解説を行います。

### ●ギャラリートーク【要企画展観覧料】

日 時 12月9日(土)【諸工芸】中村 佳睦〔本展第一次鑑査委員〕

(聞き手) 松本 三千子〔本展第一次鑑査委員〕

12月10日(日)【陶芸】前田 昭博〔重要無形文化財保持者、本展第一次鑑査委員〕

(ゲスト) 山本 佳靖〔NHK会長賞受賞作家〕

12月16日(土)【染織】小山 弓弦葉〔東京国立博物館工芸室長、本展第一次鑑査委員〕

12月17日(日)【木竹工】河野 祥寛〔本展第一次鑑査委員〕

12月23日(土)【人形】中村 信喬〔本展第一次鑑査委員〕

12月24日(日)【漆芸】金城 一国斎〔日本工芸会理事〕

各日 14:00～(ただし10日は講演会終了後)

会 場 企画展示室

●工芸技術記録映画上映【鑑賞無料】

①日 時 12月16日(土)11:00~(10:30開場／約40分)

　　タイトル「紋紗 土屋順紀のわざ」

②日 時 12月23日(土)11:00~(10:30開場／約40分)

　　タイトル「桐塑人形 林駒夫のわざ」

会 場 いづれも美術館ホール(190席／当日先着順)



第70回日本伝統工芸展

文部科学大臣賞

友禅訪問着「波に魚」大村 幸太郎

●そのほか、子ども体験・鑑賞コース、小学生向け・高校生向けの育成事業(陶芸)も実施します。

詳細は各対象校にご案内しています。

●図録販売のご案内

図録「第70回日本伝統工芸展」 價格：2200円（税込）

●クリスマスコンサート【鑑賞無料】

日 時 12月24日(日) ①13:00~ ②15:30~

出 演 松江プラバ少年少女合唱隊

会 場 美術館ロビー

※別途、民間の配信サービスを利用し、情報発信する予定です。

以上